

学長・協議会・田文之助・責任者による
宣傳文

自ら批判の場とせよ！

全市大の学生・農生・教員諸君へ
学長・協議会・田文之助・責任者による
兵動隊とともに市大に再登場して以来、國家能力を普
及し正常化をつぎつぎとおこなめてゐる。我々は、これから最
近に至り争に取り組むねばならぬ。大學生が大学内にと
じつて以來、こゝに我々の前に盾を張つやう。我々は、
さす彼らを我々の前にひきずり立てる事、我々の手にまか
らめた。我々は、彼らをひきずり立てるに我々の戦いの戦
列をととのえねばならぬ。

学長・協議会・田文之助・責任者によるもの

学長・協議会・田文之助のまことに危険なねばならぬ
のみ。学長・協議会・田文之助は常に改良斗争の場として位置づけ、
これらは、渡瀬天皇を認め、民主的市大イデオロギーに毒されて
はならない。我々は彼らの体制内管理者の意識を確認し、渡瀬
を含め、彼らのヤサシ性をバロロ、民主的市大イデオロギー
を完全に粉砕する場とななければならぬ。大学協議会・田文之助を
追放して、日帝性（民主的市大）への復帰を求める者がいるのみ
でなく、民衆的市大イデオロギーを完全に粉砕すること
こそ、我々の主たる課題なのだ。我々は、それを達成すること
により、さらに市大に島大への向ひを去ることである。

渡瀬の日本主義の仮面をはぎ
とり、「民主的市大」の幻想
を葬り去れ！

全市大の学生・農生・教員
田文之助・責任者によるもの

実力人

全市大の学生・農生・教員諸君へ
学長・協議会・田文之助・責任者による